

オーハツ株式会社 取締役 まつ お けい ぞう 松尾圭造氏が受賞

一般社団法人全国消防機器協会会長表彰

令和8年度「消防機器等関係者表彰」（一般社団法人全国消防機器協会会長表彰）は、主催者である一般社団法人全国消防機器協会設立60周年の節目を祝う記念式典（表彰式・感謝状贈呈式）を兼ねて、5月29日、東京・港区元赤坂の明治記念館において盛大に開催されました。自家発電業界からは、オーハツ株式会社取締役であり内発協政策審議委員を務める松尾圭造（まつお・けいぞう）氏が受賞されました。

この表彰制度は、防災・非常用発電装置、消火装置、消防ポンプ、火災報知器、避難設備など、消防機器等の開発・製造・普及に永年取り組み、顕著な功績を挙げた関係者を顕彰するものです。

松尾氏は、昭和54年（1979年）4月に、大阪電機株式会社（現・オー

ハツ株式会社）へ入社し、防災用・非常用発電装置や発電機盤・配電盤、発電機単体の設計・製造・販売など幅広い事業に携わってこられました。

平成26年（2014年）4月に営業開発部部长、同年10月に執行役員（営業部担当）、平成28年（2016年）12月には取締役就任し、表彰式時点でも現職として業界の発展に尽力されています。



表彰を受けるオーハツ株式会社取締役の松尾圭造氏

式典では、主催者を代表して一般社団法人全国消防機器協会・板倉秀樹会長が式辞を述べ、続いて表彰状と感謝状の授与が行われました。

全国消防機器協会会長表彰では松尾氏をはじめとする52名の受賞者が司会者により順に紹介され、推薦団体代表が登壇して板倉会長から表彰状を受け取りました。

その後、来賓を代表して消防庁長官・大沢博氏が祝辞を述べ、受賞者の長年の功績を称えました。

表彰式後は、明治記念館の庭園に場所を移し、受賞者・来賓・主催者が一堂に会して記念撮影が行われました。さらに、受賞者の所属団体・企業からも多くの関係者が駆けつけ、「表彰祝賀会・懇親会」が開催されました。今回は全国消防機器協会の設立60周年を祝う節目の年でもあり、例年以上に華やかで温かい雰囲気にも包まれた式典となりました。



受賞した松尾圭造氏（写真左から3人目）と主催者で全国消防機器協会の板倉秀樹会長（同2人目）を囲んで